

(4)都市基盤の整備・市内産業 平成31年3月末日現在

件名	要旨	市の考え方	受付日	回答日	担当部署
水道料金のクレジット払いについて	電気・ガスの料金は、クレジットカードの引き落としで支払っています。水道料金も、今後、クレジット払いができるようにしていただけないか。	水道料金のクレジットカード払いにつきましては、システム改修を含む収納にかかる経費が大幅に増加することになり、水道料金へ影響を与えること等の理由から導入には至っておりませんが、将来的な経営状況及び他市の導入状況等を踏まえながら検討していく課題であると受け止めております。	2018/4/2	2018/4/20	上下水道経営室
LRT導入の必要性について	市立ひらかた病院や大学等、沢山の方が利用する施設がありますが、唯一の公共交通機関であるバスでは、道路の恒常的渋滞により所要時間がよめません。北陸新幹線の駅に松井山手(京田辺市)が決定したことを機会に、枚方市駅から東西交通軸にLRTの導入が必要であると考えています。	将来予定されている北陸新幹線松井山手駅からの枚方市方面へのアクセスとして、LRTなどの中量輸送システムの導入は、本市の魅力を上向きさせるとともに、市域の東西交通としても大変有効であると考えられます。現在、持続可能な交通社会と望ましい都市像の実現を図る観点から、関係機関・団体等が相互に協力し、多様な交通課題に対応するよう、交通事業とまちづくりが連携した交通施策を推進させる目的で、「枚方市総合交通計画」の策定作業を進めているところです。LRTについては、現時点での導入は難しいと考えておりますが、全国的な先進事例を参考に、市民をはじめ学識者及び交通関係者等とともに、長期的に議論を深め検討してまいります。	2018/4/9	2018/4/25	土木政策課
枚方市駅の駐輪場整備について	これから、枚方市駅周辺を再整備しようとしている中で、駅前の駐輪場は少ないと感じています。自転車のニーズは高まっていると思いますので、駐輪場の整備も進めてください。	現在、市駅周辺には市営自転車駐車を8か所(約3200台)設置しており、そのうち、機械式自転車駐車場である4か所について平成30年3月に利用状況を調査したところ、平日では、約150台以上の余裕がある状況でした。ただし、場所により一時的に満車に近い状態になっている所もあることから、他の自転車駐車場も利用していただけるよう、周知に努めてまいります。なお、市駅周辺の再整備に際しては、人が集まるまちをめざし、交通環境の改善を「枚方市駅周辺再整備ビジョン」に掲げており、今後、ビジョンに基づくまちづくりの具体化に向けて、自転車駐車場や歩行者の動線など、安全・安心な交通環境の形成に向けた取り組みを検討してまいります。	2018/4/11	2018/5/16	交通対策課 市駅周辺等活性化推進部
上下水道の基本料金について	上下水道の基本料金・使用料設定額は、単身世帯に合わせた金額ではないと思います。消費していない分まで徴収しないでほしい。	現行の水道料金及び下水道使用料に係る基本料金は、上下水道事業の経営において欠くことのできない経費(施設の維持管理費、検針・収納経費、メーター設置費等)の一部をすべての利用者様からいただく定額の料金であり、基本水量を付与しています。基本料金及び基本水量の設定につきましては、家族構成や生活実態等により様々な利用形態があることや、他市の状況を踏まえ、節約・節水の意識の醸成という観点も含めて、多角的に検討を進めてまいります。	2018/4/16	2018/5/1	上下水道経営室
公共施設利用者等の駐車について	駐車禁止の道路ですが、通行するたび、道路の両脇に駐車されている状態が続いており、いつ事故が起きても不思議ではありません。現場を視察して対策を講じていただけないでしょうか。	当該道路の路上駐車については、路肩部分にカラーコーンを置くなどの物理的に止められないようにする手立てを取ることが、自転車走行の妨げになるため難しい現状です。警察に駐車禁止としての取締りをお願いするほかなく、ご指摘をいただいた路上駐車が多い時間帯に現場の状況を確認し、管轄の警察と交通安全対策について協議してまいります。	2018/5/30	2018/6/1	交通対策課
交通事故対策に係る府市の連携について	府道沿いの歩道で、高校生の自転車にはねられ、大怪我をする事故がありました。市の担当部署へ連絡しましたが、府の管轄と言われたため、電話したところ返答がありません。場所は枚方市なので、市と府の連携をスムーズにして、相談窓口も迅速に機能してほしいです。	当該道路を管轄する大阪府枚方土木事務所に確認したところ、現場を確認しており、看板などの設置は行えないが警察への指導依頼を行い、近隣高校等の生活指導担当者への自転車マナーの改善要請の実施を検討するとのことでした。交通安全に係る窓口につきましては、今後、枚方土木事務所担当者に確認を取ったうえで対応方法のお答えをさせていただきますなど、市と府の連携を意識した対応に努めてまいります。	2018/6/13	2018/7/3	交通対策課
道路の補修について	四辻近隣のバス通りは、バスや大型トラックがよく通るため、年々道が悪くなっています。特に夜間は大型車もスピードが出ているようで、荷台の大きな音がします。道路の補修を検討してください。	本市においては、市が所管する道路を対象として、定期的に「道路パトロール」を実施しており、その際、道路上に穴があいているなどの軽微な補修箇所を発見した場合には、補修材を使用して補修対応を行っております。当該バス路線の道路については、「主要道路リフレッシュ整備事業」として、計画的に補修工事を実施しているひとつであり、一部(西野村バス停付近～四辻バス停交差点付近)については、平成31年3月末までに工事を予定しております。また、四辻バス停交差点付近から四辻交差点までの道路については、来年度以降に工事を計画しております。	2018/7/2	2018/7/30	みち・みどり室
樟葉駅から市民の森へのバス運行について	樟葉駅から市民の森へのバス路線が、今年4月から廃止され困っています。病院通いにはタクシーを使わざるを得ず、年金生活者としては不安でなりません。バスの復活を望みます。	ご利用されていた方から、同様の要望をいただいておりますが、乗降客数が少なかったため廃止に至っており、運行再開は困難な状況です。現在、乗降客数を増加させる方法等について、地元自治会役員を中心とした方々とバス事業者との3者で意見交換を行っているところです。引き続き運行再開等の検討を行っていただけるよう事業者働きかけをまいります。	2018/7/5	2018/7/13	交通対策課
ブロック塀について	ブロック塀は地震で倒れるものとの前提で考え、公道に面する塀は80cm、もしくは1.1mとする条例を施行し、既存不適格の塀は「危険」を明示する規則を作ってください。目隠しや進入防止などの目的については、さまざまな手法があります。	ブロック塀の安全確認につきましては、学校園施設やその他公共施設の緊急点検を行うとともに、ブロック塀所有者に対して安全点検をお願いしています。また、6月18日の震災における被害等を鑑み、本市においては、道路等に面し、かつ道路面からの高さが60cmを超えるブロック塀等の除去、および除去に合わせてブロック塀等に替わる「軽量フェンス等」や「生垣」を設置する場合について、最大40万円を補助する新たな制度を創設し、市民の安全確保及び災害に強いまちづくりを進めているところです。だれもが安全で安心して暮らすことができるよう、防災力の向上に取り組んでまいります。	2018/6/21	2018/8/14	建築安全課 大阪北部地震被災者支援対策室

危険な街路樹の伐採について	6月18日の地震の後、根元が侵食され、ほこら状になっている街路樹を見かけたので、危ないと思い通報したところ、2時間後には処理済みの報告があり、そのスピード感に驚きました。樹木を残しておきたかった思いもありますが、安全面を優先されたのでしょうか。	危険な街路樹について、早期に通報いただいたことで事故を未然に防ぐことができました。大阪北部地震の直後の余震が想定される危機的な状況であり、根元部分の腐食の進行状況から市民の安全を第一と考え、やむを得ず伐採させていただきました。 今後も、道路沿道における良好な環境を確保していくため、街路樹等の維持管理に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、ご連絡いただけますようお願いいたします。	2018/7/3	2018/8/7	みち・みどり室
高齢者用の交通手段について	利用しているバス停には、ベンチしかありません。雨や暑さ避けの屋根のある停留所にして下さい。また、高齢者の交通事故について、免許証返還の話題が多くなっています。免許証返還につながるように、住宅の中にマイクロバスを通して、交通手段を考えていただきたいです。	バス停における屋根の設置につきましては、バス事業者が実施しており、設置には道路占用許可が必要となり、「歩道の有無」や「幅員」、「設置高さ」などの基準があります。バス事業者においては、屋根の占用が可能な場所であり、かつ一定乗降客が見込める場合、整備に向けて検討をする方針であることから、本市としては、バス事業者に対し、ご意見をいただいたバス停について、屋根を設置するよう要望してまいります。 住宅地への小型バス等の運行につきましては、地域にあった持続可能な交通とすることが重要であることから、今年度に策定予定である、枚方市の将来の交通に対する考え方や方向性を示す「枚方市総合交通計画」に基づき、出前講座等を活用して交通に関する情報を積極的に開示することで、課題等の共有化を図ります。これらを通じて、地域が主体となった交通手段の確保など、その形態や導入手法について、市民の方々と行政、事業者が一体となり議論していくことができるよう進めているところです。	2018/7/23	2018/8/29	交通対策課 土木政策課
運転免許証返納者へのバス優待について	高齢になり、最近、運転が不安になってきました。事故をおこす前に免許証の返納を考えていますが、運転できなくなると不便になります。運転免許の返納者に対して、バスの乗車割引等の優待を実施してください。	現在、交通機関の乗車割引として、大阪府実施の高齢者運転免許自主返納サポート事業者において、タクシー乗車運賃割引を行っております。一方、本市と致しましては、平成31年1月からの実施に向けて進めている「ひらかたポイント事業」において、免許返納者にポイントを付与するものです。そのポイントの利用方法の1つとして、京阪バスのポイントへ交換し、バスの乗車に利用することができる予定としております。 また、本市における高齢者の外出支援策として、平成29・30年度の2年間に、市内在住の69歳以上で市民税非課税の方を対象に、交通系ICカードを2千円以上購入またはチャージする際に1千円を助成する事業を実施しております。平成31年度以降の高齢者の外出支援策については、介護予防や健康寿命の延伸といった観点から、効果的な外出促進につながる手法の検討を進めているところです。	2018/10/16	2018/10/31	交通対策課 長寿社会総務課
バス停の屋根・ベンチ設置について	バスの乗車は高齢者が多数を占めています。利用している停留所にベンチ・屋根がないため、待ち時間の足腰の苦痛や雨天時の待避等、大変不便を感じています。バス停に簡易屋根・ベンチの設置をお願いします。	バス停の屋根の設置につきましては、主要鉄道駅ロータリーを除き、原則、バス事業者が実施しており、設置の際には、道路占用許可が必要であり、「歩道の幅員」や「設置の高さ」、「材質」などの基準があります。 バス事業者においては、設置可能な場所であり、かつ一定の乗降客が見込めるバス停については、整備を検討していく方針であることから、市としてはバス事業者に対し、屋根の設置を検討するよう要望してまいります。 ベンチについては、歩行空間を確保する観点から、一定幅がある歩道であることや、自治会などからの要望により市において設置しております。まずは、地元の自治会で要望場所について、ご相談いただけますようお願いいたします。	2018/10/16	2018/10/31	交通対策課
市街地の無電柱化について	街の景観にとっては、看板や建物等の規制をするより、無電柱化を進め、張り巡らされた電線を無くす事が根本解決だと思います。台風や地震被害を見れば、電柱の倒壊によりライフラインが機能せず、生命の危険までありました。「防災」という観点からも進展させる必要があると思います。	本市の景観面に配慮した無電柱化につきましては、地域の特性を活かした良好な景観形成の推進を目的として、景観重点区域に位置付けられている枚方宿地区の一部区間において無電柱化を実施いたしました。 防災面からの観点では、平成30年3月に策定された「大阪府無電柱化計画」及び「枚方市地域防災計画」の中で災害時の安全な避難と緊急物資、支援物資等の輸送のため広幅員道路の整備及び無電柱化について言及されており、枚方市域では、広域緊急交通路に該当する国道1号に注力して国と協議を進めるとしてまいります。 また、平成29年度より市の基準において5千平方メートル以上の開発に無電柱化の努力義務を課すことにより、安全で快適な通行空間の確保に資するよう、今後も無電柱化推進の取り組みに努めてまいります。	2018/9/17	2018/11/8	景観住宅整備課 危機管理室 土木政策課
並木の整備について	天野川と並行の垂柳が、枯れてなくなっている所などがあり殺風景です。植樹等の整備をお願いします。	平成30年度については、台風等の災害の発生により、市内の各所で多数の街路樹の倒木が発生しています。来年度より、これらについて植樹等も検討していかなければならないため、施工時期はお示しできませんが、ご要望の柳の木についても植樹を検討してまいります。 なお、まとまった区間で樹木がなくなっている状況から、今後の維持管理を踏まえ、地域の皆様のご理解をいただきながら、必要に応じて樹種の変更も含めて検討させていただきます。	2018/12/17	2018/12/19	みち・みどり室
歩道のバリアフリー化について	バリアフリーが盛んに言われているなか、なぜ、未だに歩道と車道に段差をつけているのでしょうか。困っている方もおられます。	本市では、高齢者や障害のある方をはじめ、だれもが安全・快適に安心して移動できる魅力と活気にあふれるまちづくりを推進するための「バリアフリー基本構想」を策定し、利用者の多い主要駅から、公共施設及び文化施設、医療福祉施設などへの移動経路を定め、歩道と車道の段差解消などのバリアフリー化に取り組んでおります。 前述以外の道路については、緊急性や必要性等に応じて、日常の補修工事として段差解消などのバリアフリー化を順次、進めているところです。	2018/12/19	2019/1/7	土木政策課

バスの運行について	1時間に1本でもいいので、西長尾付近のバス停から出屋敷経由の枚方市駅行きバスを出してほしいです。	当該バス事業者の現状としましては、乗降客数の減少等により路線廃止や減便が相次いでいます。新たなバスの運行や増便については、地元自治会など地域からの要望をいただくことにより乗降客の需要が相当数見込めるなど、状況に変わらない限り困難であると思われます。 なお、今回いただきましたご意見につきましては、バス路線の見直し等の際に、ご検討いただくようバス事業者にお伝えいたします。	2019/1/21	2019/2/18	交通対策課
新名神枚方工事のジオラマ展示について	新名神大阪東事務所に展示している枚方工事区のジオラマなどを市役所別館1階に展示してはいかかでしょうか。住民説明会で配布される資料では限定的ですので、市役所に行けばジオラマがいつでも見られると住民の不安感も和らぐのではないかと思います。	西日本高速道路㈱新名神大阪東事務所に展示しているジオラマについては、当該事務所において事業の紹介や説明等に利用していることから移設は困難ですが、パネル等の展示を検討してまいります。	2019/3/14	2019/3/19	土木政策課